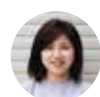


04

避難経路を確認！



おばさんの家までは大体20kmくらいあるから車で行くしかないね。経路はいつも使っている国道4号から125号を通れば大丈夫だね？



ちょっと待って！ ハザードマップでは、その通りは冠水しやすい場所の印がついているよ。他に冠水が少なそうな回り道をいくつか考えておこう

市の防災担当からひとこと

ハザードマップには過去に冠水で通行止めになった箇所が載っているの、それを参考に平常時から複数の避難経路を考えておきましょう

05

避難するのはいつ？



避難開始は、テレビでよく言われている「警戒レベル4(避難指示)」のタイミングでいいんだよね？



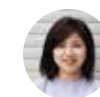
渋滞や冠水避けながら避難するとかなりの時間がかかるからそれでは遅いみたいだよ。遅くとも「警戒レベル3(高齢者等避難)」のタイミングじゃないと！

市の防災担当からひとこと

避難の時には交通渋滞は避けられません。あらかじめそうなることを考えて早めの避難計画を作りましょう

06

事前に備えよう！



これで避難の計画は大丈夫そうだね。ほかに考えておくことはあるかな？



水害が起きやすい季節になる前から、備蓄品や持ち出し品を用意したり、家の中の浸水対策をしたりする必要があるね。それもマイ・タイムラインに書いておこう！ 情報収集や知り合いへの連絡なども大切だよ

市の防災担当からひとこと

水害発生後や避難後のことまで考え、日頃から備蓄品や持ち出し品を用意しておきましょう

そうだね！
その時はこのマイ・タイムラインを確認して焦らず行動しよう

これでマイ・タイムライン完成ね！
今後、もし水害に遭うことになっても慌てることはないわ

活用しよう！

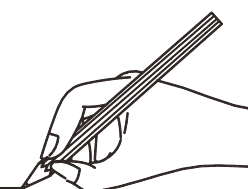
できた！

市の防災担当からひとこと

家族で話し合いながらマイ・タイムラインを作成し、非常時にはすぐに取り出せる場所に保管しておきましょう



マイ・タイムラインを作ってみよう！



いつ起きかわからない
水害に備えて

最近よく耳にする「マイ・タイムライン」という言葉。これは災害時に自分たちがどう行動し、どう避難するのかを警戒レベルごとにまとめた行動予定表のことです。自分のライフスタイルに合った避難を考える一つの方法として「マイ・タイムライン」を作成しましょう。

01

作成してみよう！



我が家は利根川が近くて水害が心配なので、最近テレビでよく言われている「マイ・タイムライン」を作ってみようと思うんだけど...



それなら、市役所窓口でもらえるハザードマップ・ガイドブックで簡単に作れるらしいよ

市の防災担当からひとこと

「古河市洪水ハザードマップ・ガイドブック」は市ホームページからもダウンロード可能です



まずは家の浸水深を確認するんだね。ハザードマップで見てみよう



我が家の想定は3.0m～5.0mだね。これだと、2階にいても助からないかもしれないよ！

市の防災担当からひとこと

「これまで大丈夫だったから」と考えずに、まずはハザードマップを確認して自宅の水害リスクを知ることから始めましょう

02

浸水深を確認！



じゃあ避難先を探そう！
近くの古河第四小学校でいいのかな？



そこは「さいごの逃げ込み施設」と言って、水害が起きたら安全が確保できる階以下は水没してしまう可能性があるよ。早めに浸水区域外に避難しよう



そうだね！ 新型コロナの心配もあるし、避難先は避難所以外の方がいいかな？
三和地区に住んでいるおばさんの家に一時的にお世話になろうかしら

市の防災担当からひとこと

最初から「さいごの逃げ込み施設」には向かわないでください。河川が氾濫した際、これらの施設は安全が確保できる階以下は水没します

03

避難先を決めよう！



こういうところ？

▲古河第四小学校とほぼ同じ浸水深の市役所古河庁舎